

## 担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (11) 地元高校とのコラボ企画商品開発
JAあがつま(群馬県)

新規	継続
○	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	JAあがつまでは、農畜産物の付加価値を高める「6次産業化」を生徒に学習してもらうため、中之条高校との共同開発商品「中高漬」を製造しています。
2 概要	中之条高校とのコラボ商品は、昨年の「いちごジャム」「トマトジュース」に続く第3弾です。 生物生産科植物科学コースの生徒が丹念込めて育てたキュウリを乳酸発酵させ、JAが生徒・教師の意見を取り入れながら、商品開発を進めました。 「中高漬」のネーミングは、同校が来年度には統合して名前が無くなることから、「中之条高校の名前を商品の形で来年以降も残したい」という生徒の考えで名付けられました。
3 成果 (効果)	購入者からは、コリコリしたキュウリの歯応えと行者ニンニクのほのかな香りが食欲を増進させ、ご飯にとっても良く合うと大好評です。 ゴールデンウィークにJA直売所で販売すると300袋がすぐに売り切れ、追加生産するほどの人気商品です。
4 今後の予定 (課題)	地元高校生との農畜産物の共同開発を通じ、農業や6次産業化の理解を深めてもらうとともに、地域活性化にも貢献していきます。

**【共同開発商品 中高漬】**

**【キュウリの収穫風景】**

**【春の感謝祭】**
